

# 横浜エフエム放送株式会社 番組審議会報告書

開催年月日 令和8年5月21日 木曜日 15時00分～15時50分

出席者 番組審議委員：宝田博士委員長、岡崎三奈副委員長、品田英雄委員、横尾典克委員

FMヨコハマ：兒玉智彦代表取締役社長、久富一雄常務取締役兼デジタル推進室長、  
筒井理編成部長、藤木奈々編成部マネージャー、山本小梅編成部員

議題 YOKOHAMA RADIO APARTMENT 「あいべや」  
(毎週火曜日 22:00～23:30 放送)

議事の内容 前回(令和8年4月16日開催)の番組審議会より本日まで訂正、取り消しの放送が、  
なかったこと、また、放送内容に対する苦情・意見もなかったことを報告しました。  
また議題の番組について、放送同録CDを聴いた後、各委員から感想、意見等を聞きました。

審議の内容 まず、議題 YOKOHAMA RADIO APARTMENT 「あいべや」について、  
概要説明に入りました。

タイトル YOKOHAMA RADIO APARTMENT 「あいべや」

放送時間 毎週火曜日 22:00～23:30

放送形態 生放送

出演 富岡 愛

内容 幼少期から中学卒業までをオーストラリアで過ごした経験をもとに、  
洋邦をミックスした自身のカルチャーをバックに愛する音楽や映画を紹介したり、  
リスナーとコミュニケーションしながらの1時間半！

## ◆DJ 紹介

東京都出身のシンガーソングライター。

作詞作曲のみならず、アートワークや映像制作まで全てをセルフプロデュースする。

4歳から中学卒業までをオーストラリアで過ごし、高校進学を機に帰国。

学生時代から楽曲制作を始め、路上ライブ、SNSを通じて本格的に音楽活動をスタート。

幼少期を海外で過ごした経験から、日本語と英語を織り交ぜた歌詞や、

洋楽と邦楽を融合させたサウンドが特徴的で、国内外のリスナーに支持されている。



<各委員講評>

◎最初は若いアーティストを見つけて弾き語りもすごいと感じた。英語も堪能。

漢字についても天然で間違えたりする部分がファンの拡大にもなり、伸びしろなのではないかと感じた。

自分の経験や興味のあることについては熱く語る部分はすごいと感じながら、日本語の言い間違いによって伝わりにくい部分はあるが、生放送ならではのリスナーとのやり取りなど面白かった。

この個性をなくしすぎないようにしてほしい。

◎声としゃべりが安定していて、太めの声で説得力がある。話し方から素直で自然で前向きな印象を受けた。

映画と英語のコーナーは違う角度で教えてくれる部分があった。

メールも充実していて、それが引き立っていると感じた。

時代、洋楽邦楽を越えた選曲が良かった。弾き語りもカバー曲の演奏もしてくれて良いと感じた。

◎映画の説明は工夫が必要。ストーリーやあらすじよりも、どんな気持ちが残る作品かを言語化した方がリスナーには伝わるのではないかと思う。

◎感情をもう少し出して、自身のキャラクターを見せてほしい。

◎漢字の読み方をクイズにしたようなメールを募集して遊び、それを魅力として見せることでリスナーからも応援されるような空気を作れるのではないか。

◎総じて良い印象。話す声はもちろん、歌う声がとても良いと感じた。

24歳で自分の人生を語れる人はあまりいないのではないか。

◎映画選びもマニアックな作品が多いので本当に映画が好きということが伝わってきた。

一方で、原作を英語で見たものを、日本語で伝えるにそう部分もあり、

気持ちと言葉が追いついていない印象も受けるが、感性で話しているワクワク感があって好印象。

<局から>

◎弾き語りを好印象と評価していただけて良かった。引き続き彼女の良さを伝えていきたい。

◎彼女の感性はつぶさずに引き出していきながら、直すべきベースの部分はあると思うので及第点まで持っていくながら彼女らしさを残していけるようにしたい。

◎リアクション、感情をもっとだしていくことも課題として工夫していきたい

以上、15時50分に審議終了、散会しました。

審議機関の答申または改善意見に：なし

対してとった措置及びその年月日

審議機関の答申または意見の概要：各委員の意見及び回答を概容でまとめ公表。

を公表した場合におけるその公表 ①令和8年6月15日、04:52から8分間、当社で放送。

の内容、方法、及びその年月日 ②書面にて自社内に備置き

③令和8年6月15日、当社ホームページに掲載予定。

(<https://www.fmyokohama.co.jp>)

その他の参考事項：

なし

以上